

財務部 施設設備課

課長代理 多田 和正

1、はじめに

(1) 1年を振り返って

施設設備課としての体制も変わり、今年度より課内の管理業務を担当することとなった。業務の多さや内容に圧倒されつつも近森会各部署の皆様をはじめ、当課のスタッフに支えられながらここまで進められたことに感謝を申し上げたい。

昨今の情勢も資材や人件費の高騰が続く中、経費の増大が著しい。昨年からの流れが続いており、引き続き対策が求められている。経費削減の一環として、カラーコピーのモノクロコピー化への協力依頼を行い、少しずつではあるが進められた。今後も推し進めたいと思う。

(2) 病院全体に関わる対応事項

i) 薬剤棟、空中通路の建築工事着工

2025年6月、薬剤棟と連絡通路の建築工事が着工した。所掌業務として改修工事の内容調整、院内への周知など業者との定例会を定期的に開催し協議対応を行っている。

ii) 健康管理センター移転開設

2025年9月にリハ病院8Fの改装工事が完了し、管理棟7Fより移設された。流用備品移動や新規備品の納品などを対応し無事に引き渡すことができた。

iii) 医事電算センターの改修工事

2025年11月に管理棟7Fの旧健康管理センターの部屋を医事電算センターとして運用を始めるための改装工事が施工され引き渡された。12月末より運用開始。

2、施設・設備関連 主な対応事項

2025年は上記建築プロジェクトが実施されたが、それに伴う施設の解体や移設工事も進められた。

(1) P1立体駐車場解体工事

2025年2月、薬剤棟建築工事に先がけ実施された。

(2) 北館オイルタンク移設工事

2025年5月、空中通路建築に伴い、移設工事を実施。

隣敷地の日本銀行高知支店様のご協力をいただき、同宿舎敷地内より工事が進められた。

(3) 計画停電 2025年12月（外来C、看護学校）

3、今後

(1) 具体的案件

- ・ 建築プロジェクトへの対応。
 - i) 外来C 1 F受付改修工事
 - ii) 北館空調外調機入替え工事
 - iii) 北館、心療C個室化改修工事
 - iv) P6駐車場無人化改装工事
 - v) 本館A棟病室 無菌室改装工事
 - vi) 本館 1 F玄関、薬剤部跡地、入退院C、発熱外来改修工事
- ・ 各建物が築 1 0 年超となるため、適切なメンテナンスを実施。
- ・ 同じく医療機器（MRIなど）の更新を計画的に実施。
- ・ 基本機能として施設設備の保全に的確に対処。

(2) 求められる方向性

業務の質向上やコスト削減対策など諸事項あるが、人材確保と育成の注力が最も重要であると考えられる。そのためには良い組織を形成するための本質的な取り組みが求められる。

法人全体の制度設計が求められるものの、部署として取り組めることもある。業務には直結しなくとも、強く、良い組織を近森会が作るには、各部署が本質を追究する必要があり、当課も例外ではない。

以 上